

東京・米軍横田基地内でコロナ感染急増 基地ごと隔離が必要

米軍横田基地に離着陸する米国の民間機



国後4日目ぐらいに発症している事が多いようです。基地内では入国後14日間は行動制限が設けられていますが、コロナに感染した状態で入国しているのが羽田からの移動ルートなどでコロナを感染させている危険があります。

日本人従業員については、基地内のPCR検査で陽性がわかった時点で、保健所に通知され日本側でのPCR検査を再度行い、重症化する場合は日本の病院に入院することになっています。

横田基地の米軍コロナ感染者は東京都の感染者数には反映されていません。日本人従業員は反映されています。

最近、横田基地からのコロナ感染情報が発症から通知までに時間がかかるようになり、内容も簡単なものになってきています。基地内で感染経路を追えないぐらい広がっているのではないかと推測されます。

安保破棄東京実行委員会 岸本正人

横田基地でコロナ感染が急増しています。基地ごと隔離する必要があります。日本人基地労働者にも感染が拡大しています。北関東防衛局から周辺自治体への情報提供によると、いままでの累計で米軍横田基地関係者49名、基地従業員2名、基地外海軍兵15名が感染しています。

米軍関係者は横田基地に直行便で入国する場合と、羽田空港からも入国しています。入国前にPCR検査をしておらず、入国しており、基地内でのPCR検査と羽田空港でのPCR検査で、

来月、米軍オスプレイ参加で最大規模 日米共同実動演習「フォレスト・ライト」中止せよ

陸上自衛隊の相馬原(群馬県)と関山(新潟県)の両演習場で12月7日~18日に行う米海兵隊と陸上自衛隊の共同実動演習「フォレスト・ライト」に米海兵隊のMV22オスプレイ6機程度が参加することが15日までに分かりました。…防衛省の群馬県への説明では海兵隊の参加は前回より50人増え約500人、自衛隊は100人多い約400人で、両演習場での同様の演習では過去最高です。(しんぶん赤旗11/16付より)事故率の高い危険な米軍オスプレイが参加する「戦争する国づくり」のための日米共同実動演習は中止すべきです。

多くの通行人が署名に応じ
20日、新宿西口



拒否していることを批判。

古新基地工事中止が15人

安保破棄中央実行委員会・東京実行委員会は20日、東京・新宿駅西口で宣伝署名行動をおこないました。6団体から11人が参加。
安保破棄中央実行委員会の東森英男事務局長、林竜二郎事務局次長をはじめ、全日本民医連、日本平和委員会、婦人民主クラブ、戦争させない女性たちの会、全労連の代表がハンドマイクで訴えました。
各弁士は、菅政権が日本学術会議新会員の任命を拒否し、その理由の説明を拒否していることを批判。
学問の自由への介入は戦争する国づくりと一体であるとして訴えました。また、官房長官時代から辺野古新基地強行を担ってきた菅首相の姿勢を批判し、軟弱地盤により完成の見通しもない工事に2.5兆円もの税金を投入するのをやめさせようとして訴えました。
通行人がビラを受け取り、学術会議問題などで熱心に話す人も見られました。署名は、学術会議の任命拒否撤回が16人、辺野古新基地工事中止が15人

安保宣伝
新宿駅
西口

学術会議新会員の任命拒否撤回せよ

菅政権の辺野古新基地建設強行に反対

お知らせ
・日米地位協定問題オンラインシンポジウム
11月25日(水)14時~
議員会館からYouTube配信